

令和元年度

事業計画書
収支予算書

令和元年5月30日(木)

栗原市農泊推進協議会

～ 目 次 ～

I 事業計画	2
1 目的	2
2 事業概要	2
3 実施体制	2
4 事業内容	3
(1)体験型コンテンツ開発	3
(2)人材育成	3
(3)PR	3
(4)旅行商品造成	3
(5)会議	3
(6)地域おこし協力隊	4
(7)その他	4
II 収支予算	5
1 収入の部	5
3 支出の部	5
【参考】農山漁村振興交付金 予算計画申請	6

I 事業報告

1 目的

(1) テーマ

- 体験プログラムを主体とした観光コンテンツの創出と新たな宿泊等事業者の育成
- 体験プログラムと宿泊との連携による旅行商品を造成し、新たな観光の需要を喚起
- 業界団体の持続的な運営体制の確立

(2) 概要

前年度に開発した体験型コンテンツと宿泊を組み合わせた旅行商品の造成を主体に取り組む。宿泊プランでの旅行商品造成により、個人や少人数、グループ等のFITの誘致を目指す。また体験型コンテンツをさらに充実させるために、サイクルツーリズムを推進する。

人材育成として、宿泊・飲食事業者の育成を目的とした講座や実践者の実務能力向上を図る講座を実施する。

PRとして各種イベントへの出店や関係機関への営業等によるプロモーション活動を実践する。

2 事業概要

- (1) 体験型コンテンツ開発
- (2) 人材育成
- (3) 旅行商品造成
- (4) PR
- (6) 会議
- (7) 地域おこし協力隊
- (8) その他

3 実施体制

- ① 一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
 - ・中核団体(事務局) ・体験プログラム ・宿泊 ・人材育成 ・食事提供
- ② 一般社団法人栗原市観光物産協会
 - ・地域団体 ・旅行会社 ・旅行商品造成 ・広報 ・ガイド養成 ・食事 ・宿泊
- ③ くりはらファーマーズプロジェクト
 - ・地域団体 ・ファームツーリズム推進(コンテンツ開発) ・食材
- ④ 栗原市
 - ・行政 ・事業推進(行政施策との連携) ・支援

4 事業内容

(1)体験型コンテンツ開発

サイクルツーリズムを推進するため、サイクリングコースの開発、モニタリングイベント等を行う。

- ・小規模なサイクリングツアーの実施…通年
- ・食文化を体験する古民家でのイベント…8月ごろ
- ・その他

(2)人材育成

宿泊・飲食事業の開業を促進するため開業支援講座を5回開催する。また、イベントや経営の学びの機会としてリスクマネジメント講座を1回開催する。

- ・開業支援講座…1月～3月
- ・リスクマネジメント講座…8月ごろ

(3)旅行商品造成

体験と飲食、宿泊等を組み合わせた旅行商品を造成し、農泊の推進を図る。
主にFIT向けの宿泊プランを主体に年間を通じて販売する。

- ・旅行商品販売…通年

(4)PR

イベントに出展し、農泊事業のPRとして自転車の試乗会を実施する。
また、関係機関等への営業活動を実践する。

- ・都市圏でのイベント出展、営業活動
- ・PRイベントの実施

(5)会議

農泊を推進するため構成団体による運営会議を年間通じて開催する。

- ・運営会議…2月に1回程度

(6)地域おこし協力隊

栗原市農泊推進業務を担う隊員2名を栗原市で募集中。

○活動内容

- ・農山村ならではの観光資源の発掘・磨き上げ・開発
- ・農村体験プログラム等をコーディネートし、旅行商品造成
- ・宿泊可能住家等の調査・発掘・育成支援　・農泊の取組みを国内外にプロモーション
- ・そのほか、地域に農泊を広め、ビジネスとして成り立たせるために必要な取組み
- ・栗原市農泊推進協議会(事務所:くりはらツーリズムネットワークに所属しながら活動)

○任用期間 2019年(令和元年)10月1日任用(委嘱)予定 最長3年を限度に毎年度更新

○雇用関係・待遇等

- ・報償額:月額 190,000円
- ・栗原市職員の就業時間を参考とし、月曜日から金曜日までの週5日、午前8時30分から午後5時15分まで(1日:7時間45分、週:38時間45分)
- ・業務に応じて夜間、土曜日、日曜日や祝祭日に活動する場合は、活動時間の振替で調整
- ・国民健康保険、国民年金は各自で加入。任用期間中における傷害保険は栗原市が手続き
- ・栗原市職員の例により、住居にかかる費用を補助(上限27,000円)
- ・活動に使用する車両は栗原市が貸与
- ・活動に関連する出張や研修等への参加に伴う旅費は、栗原市職員の例により栗原市が支給
- ・その他活動に要する経費等は予算の範囲内で栗原市が負担(支給)

○応募資格要件

- ・年齢が20歳以上50歳未満の方(2019年(令和元年)10月1日現在)で性別不問
- ・心身ともに健康で、誠実に活動できる方。
- ・応募時点で、三大都市圏または地方都市等(過疎、山村、離島、半島等などの条件不利区域に該当しない市町村)に在住の方
- ・採用後、栗原市に住民票を移し、起業・継業を視野に定住する意欲のある方。

(7)その他

その他、多様な機会を活用し、農山漁村振興交付金以外の事業費を活用して農泊推進事業に取り組む。

Ⅱ 収支予算

収入の部	8,392,998円
支出の部	8,392,998円
差引残金	0円

1 収入の部

(単位:円)

No.	区分	前年度決算	予算	差引	摘要
1	交付金	3,160,156	7,359,188	4,199,032	平 30 分 4,359,188 円 令 31 分 3,000,000 円(第 3 四半期まで概算払い)
2	負担金	2,000	33,810	31,810	
3	事業収入	272,080	0	△272,080	
4	借入金	4,359,188	1,000,000	△3,359,188	令 31 分精算払い充当
5	雑入	0	0	0	
	計	7,793,424	8,392,998	599,574	

2 支出の部

(単位:円)

No.	区分	前年度決算	予算	差引	摘要
1	人件費	4,881,949	1,341,000	△3,540,949	
	(1)報酬	3,746,346	1,179,000	△2,567,346	職員給与
	(2)共済費等	1,135,603	162,000	△973,603	社会保険料等
2	需用費	1,384,994	850,000	△534,994	消耗品、印刷製本費
3	使用料・賃借料	653,294	899,000	245,706	自転車リース等
4	報償費	717,560	464,000	△253,560	人材育成等講師謝礼
5	役務費	78,604	331,000	252,396	通信運搬費
6	旅費	75,023	115,000	39,977	視察、人材育成等
7	租税公課費	2,000	0	△2,000	収入印紙
8	借入金返済	0	4,359,188	4,359,188	
9	雑費	0	33,810	33,810	利息 33,054 円、手数料 756 円
	計	7,793,424	8,392,998	599,574	

※平成 30 年度の借入に要する費用(借入利息・収入印紙・手数料)は、(一社)くりはらツーリズムネットワークが負担金として栗原市農泊推進協議会に払出、その負担金をもって充てる。

※交付金が交付されるまでの資金は、各事業主体が立替払いにより負担する。

【参考】農山漁村振興交付金 予算計画申請

(1)体験型コンテンツ開発

No.	区分	金額	摘要
1	需用費	300,000	事務用消耗品、チラシ等印刷費
2	役務費	41,000	事業実施時のDM送付
3	使用料及び賃借料	864,000	事務機器リース料月額 26000 円×9 月 自転車リース料月額 70000 円×9 月
4	報酬	459,000	事務局職員人件費 月額 170000 円×9 月×30%
5	共済費等	162,000	事務局職員社会保険料等 月額 60000 円×9 月×30%
計		1,826,000	

(2)人材育成

No.	区分	金額	摘要
1	報償費	140,000	開業支援講座 7000 円/時間×3 時間×5 回 リスクマネジメント講座 7000 円/時間×5 時間
2	旅費	20,000	事業実施時の旅費
3	需用費	30,000	事務用消耗品、チラシ等印刷費
4	役務費	41,000	事業実施時のDM送付
5	使用料及び賃借料	35,000	レンタカー代
計		266,000	

(3)PR

No.	区分	金額	摘要
1	報償費	324,000	PR イベント時講師謝礼 9000 円/時間×8 時間+交通費 24000 円+宿泊費 12000 円×3 人
2	旅費	23,000	PR イベント調整に係る車両代 40 円/km×575km
3	需用費	100,000	事務用消耗品、チラシ等印刷費
4	役務費	82,000	事業実施時のDM送付
計		529,000	

(4)旅行商品造成

No.	区分	金額	摘要
1	旅費	72,000	事業 PR の車両費等
2	需用費	400,000	事務用消耗品、チラシ等印刷費
3	役務費	164,000	事業実施時のDM送付
4	報酬	720,000	事務局職員人件費 月額 200000 円×9 月×20%×2 人
計		1,356,000	

(5)推進会議

No.	区分	金額	摘要
1	需用費	20,000	事務用消耗品
2	役務費	3,000	会議時のDM送付
計		23,000	
合計		4,000,000	

令和元年度
事業計画書
収支予算書

栗原市農泊推進協議会

(事務局) 一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク
〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味 45 番地

Tel. 090-4889-5310 Email kurihara.tn@gmail.com